

レッドアウローラの23

全400口 | 1口出資額60,000円(税込) | 総額2,400万円(税込)

生産牧場 オカモトファーム 育成牧場 シュウジデイファーム・BTC(予定)



代々に選り抜かれた良血の系譜、大舞台で活躍する機は熟した

現時点における馬体の特徴と適性

日本競馬史上6頭目の三冠馬となった歴史的名馬ディーブインパクトの娘である母は、当クラブ所属馬として走り、阪神、小倉を舞台とする芝2000m戦で2勝をマークしました。世界的名門ファミリーであるバラード系を継承する名血ということもあり、繁殖牝馬として大きな期待を担う母と、日本でジャックドール、ジェラルディーナ、豪でヒツ、マズといったG1勝ち産駒を送り出し、「一流シャトル種牡馬」の地位をも築き上げた父モーリスとのマッチングから登場してきたのが本馬です。骨量豊富で幅も十分にある逞しい身体付きをした牝駒。直線的にスクッと伸びている長めの首差し、厚みがあり、胸筋がよく発達している胸前、容積が大きく形状も綺麗なトモ、伸びやかで、肋骨周辺の張りも素晴らしい胴といったパーツからなる馬体は、肉付きが良いだけでなく、柔軟性にも優れています。また、気になる点は何もない前肢、飛節の可動域が大きく、力感ある歩きの源となっている後肢と、脚元がパンとしている点もセールスポイント。気性も前向きで、2歳夏にはデビュー戦を迎えられると見えています。芝適性も高そうで、マイルから中距離戦線における躍動が望める有望株です。

森一誠調教師コメント

開業して間もない調教師に、1歳募集馬を預けて頂いたことは本当に光栄に思います。母はディーブインパクト産駒ですから、本馬にも元来のスピード能力を授けてくれた印象を持ちました。母系の血はダートにも対応できるパワーを兼ね備えている歴史があるのも頼もしい限り。牝馬としては馬格もあり、現時点でトモもしっかりしていますので、その未来像は楽しみでしかありません。厩舎の助手時代に、たくさんの経験をさせてくれた父モーリスは、とても思い入れのある一頭。このご縁を大切に、しっかりと管理して大きな舞台へ連れて行きたいと思っております。厩舎の方針は調教師とスタッフが情報を共有し、日々の調教や追い切りをチームとして、連動し団結するように取り組んでいます。チーム全員で本馬のより良い特性を導きだし、勝利へ繋げていきたいと思っております。

スクリーンヒーロー	*グラスワンダー	Silver Hawk
Screen Hero	Grass Wonder	Ameriflora
栗 2004	ランニングヒロイン	*サンデーサイレンス
モーリス	Running Heroine	ダイナクトレス
Maurice		
鹿 2011	*カーネギー	Sadler's Wells
メジロフランシス	Carnegie	Detroit
Mejiro Frances		
鹿 2001	メジロモントレー	*モガミ
	Mejiro Monterey	メジロクインシー
	*サンデーサイレンス	Halo
ディーブインパクト	Sunday Silence	Wishing Well
Deep Impact		
鹿 2002	*ウインドインハーヘア	Alzao
レッドアウローラ	Wind In Her Hair	Burghclere
Red Aurora		
鹿 2016	キングマンボ	Mr. Prospector
レジュールダムール	Kingmambo	Miesque
Les Jours d'Amour		
鹿 2007	*フェアリーバラード	Sadler's Wells
	Fairy Ballade	Angelic Song

サンデーサイレンス:M3×S4 Sadler's Wells:S4×M4 Halo:M4×S5×M5 Lyphard:S5×M5



管理予定調教師

森一誠調教師(美浦)

◆1977年9月28日生 ◆2024年開業(1年目) ◆JRA通算2勝 ◆JRA重賞0勝 ※成績は2024年4月30日現在

【主な管理馬】

●タイセイフェスタ:1勝クラス ●フラミア:1勝クラス ●ライラスター:利根川特別3着



ファミリー(母系)

母の父 ディーブインパクトは早来産、年度代表馬(2回)、12勝、三冠、ジャパンC-G1。総合・2歳チャンピオンサイアー。主な産駒:オーギュスト ロダン(英ダービー-G1)。【BMS:主な産駒】プロウアウト(ファースト レイディS-G1)、キセキ(菊花賞-G1)、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯-G1)、ドルチェモア(朝日杯フューチャリティS-G1)、プレイディヴェーグ(エリザベス女王杯-G1)

母 レッドアウローラ(16 ディーブインパクト)2勝。本馬は第2仔。産駒ルージュヴィーナス(22牝鹿 *サンダースノー)未出走

祖母 レジュールダムール(07 Kingmambo)3勝、福島放送賞。産駒レッドヴィクター(駢 ディーブインパクト)岩手(公)2勝、中央入着

曾祖母 *フェアリーバラード(99 Sadler's Wells)愛国産、わが国で2戦。産駒スーパームーン:5勝、札幌競馬場グランドオープン記念、洞爺湖特別、稲城特別、アメリカJCC-G2 2着、ディセンバーS-L 2着、アルゼンチン共和国杯-G2 3着、同5着、白富士S-L 3着、アイルランドT-L 3着

グラツィア:6勝、ラジオ日本賞-OP、KBC杯、津軽海峡特別、相川特別、ブラジルC-OP 2着、マーチS-G3 4着、みやこS-G3 5着、南関東・石川◎入着、川崎記念-JPN1 3着、日本テレビ盃-JPN2 3着、白山大賞典-JPN3 3着、障1勝、新潟ジャンプS 2着

*グレイスフルソング:3勝、二王子特別、二本松特別

*ブレング:1戦、入着。産駒

レッドアトウ:5勝、東大路S、エルムS-G3 4着

四代母 アンジェリックソング Angelic Song(88 Halo)不出走。産駒

スライコー ベイ Sligo Bay:愛1勝、北米3勝、ハリウッドターフカップS-G1、シネマH-G3、ハリウッドダービー-G1 2着。種牡馬

***レディバラード**:5勝、阿蘇S-OP、南関東◎2勝、TCK女王盃-JPN3、クイーン賞-JPN3。**ダノンバラード**(アメリカJCC-G2)の母

ウルフトーン Wolfe Tone:愛1勝、英1勝、Aston Park S-L。種牡馬

***ミレニアムウイング**:5勝、みなみ北海道S-L、青嵐賞、支笏湖特別イディック Ydillique:仏入着。**シーチェインジ** Seachange(コンセイユドパリ賞-G2)、**トリステス** Tristesse(Prix Panacee-L)の母

*ディボーステスティモニー Divorce Testimony:北米1戦。**フサイチセブン**(ダイオライト記念-JPN2)の母

配合診断

高確率で成功を実証している配合パターン、芝の中距離での活躍に高まる母系の再評価

4代母Angelic Songは、Glorious SongやDevil's Bagの全妹にあたる名血。3代母フェアリーバラードの子孫にはスーパームーン(アメリカJCC2着)やグラツィア(川崎記念3着)が出ています。母レッドアウローラは芝中距離で2勝。「モーリス×ディーブインパクト」の組み合わせは、ジェラルディーナ(エリザベス女王杯、オールカマー)、ディヴィーナ(府中牝馬S)、ルークズネスト(ファルコンS)が出ており、父の代表的なニックスといえる実績を残しています。このファミリーの血を母方に持ち、なおかつ「モーリス×ディーブインパクト」の組み合わせから誕生した馬は、これまで4頭出走し、ディヴィーナ(府中牝馬S)、シヴァース(きさらぎ賞3着)、セブンサミット(現2勝)と3頭が勝っています。機動力に富む芝中距離馬で、これらに並ぶ活躍が見込めます。